

札幌トワイライト山行

赤坂山(140m)～大倉山(307m)～荒井山(185m)
～円山(225m)～小ナマコ山(85m)

令和5年12月2日(土) 記録 W邊
LU田 SL 後藤 I井 S田 O内 O田 W邊
行程 7名

14:15 赤坂山登山口～14:35 赤坂山～15:35 大倉山
16:15 荒井山～17:30 円山 18:00～18:50 小ナマコ山
～19:20 大倉山ジャンプ競技場 P

昼12時、5名が岡志別公園へ集合し札幌へ。

3時45分、緑ヶ丘療育園から4名で赤坂山登山口へ向かう。リーダーは札幌の2名を迎えに行き登山口で待ち合わせ。先に着いた登山口は住宅街、ザック担いで周りをうろうろ不審者？

しばらくして3名が到着し一緒に出発。標高は低いがいきなり急登で息が切れる。そんなはずではと。



赤坂山からは三角山を見ながらの尾根歩き。雪がうっすらと積り滑る山道を慎重に歩くと一時間ほどで大倉山(ジャンプ競技場)に着く。山頂からは競技場と札幌の街並みのあかり、そして自動車の明かりが目立ち始めてきた。山頂から競技場を横切り荒井山に着くころには真っ暗になっていた。



明るい市街地を抜け動物園の前でアイゼンを付けライトで山道を照らしながら円山へ。



真っ暗な山道を歩き山頂付いた。眼下に素晴らしい夜景が広がっていた。誰かが夜景に順番を着けていたが今日は登った円山の夜景が一番。



リーダーからいただいたあったかいお汁粉を飲みながら夜景を楽しんだ。北海道神宮、市街地をとおり小ナマコ山へ。時間が過ぎて大ナマコ山は次回ということで終点の駐車場へ到着。



風もなく雪も降らず最高の登山日和。恵まれた山行でした。岡志別には21時40分到着。

リベンジ・トワイライト山行、計画と自動車の運転、リーダーありがとうございました。